

携帯端末向けマルチメディア放送(委託放送業務)に係る参入希望調査 調査票

氏名又は名称： _____ 連絡先電話番号： _____
担当部署： _____ メールアドレス： _____
担当者名： _____

1. 参入主体**(1) 参入主体の氏名又は名称**

参入主体の氏名又は名称を記入してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

(記載例1)「aa 株式会社」
(記載例2)「株式会社 (今後設立予定)」

(2) 参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記入してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

(記載例)「bb 株式会社 55%、cc 株式会社 45% (平成 22 年 3 月末時点)」

2. 希望する周波数**(1) 希望する周波数**

今回、携帯端末向けマルチメディア放送(207.5MHz以上222MHz以下の周波数帯を使用して行うものに限る。以下同じ。)のために割当てを予定する14.5MHz幅の周波数帯において、ISDB-Tmm方式では、13セグメント形式のOFDMフレーム(以下「13セグメント領域」という。)2と、1セグメント形式のOFDMフレーム(以下「1セグメント領域」という。)7が利用可能となります。技術特性上、これらの計9の領域は独立して利用され、複数の領域を超えて連結して利用することはできません。(2の13セグメント領域ではセグメントを連結して利用することができます。)

① 参入を希望する周波数を御回答ください。

A 13セグメント領域について
A 1 希望する基準セグメント数 ※

- A 2 希望するセグメント数
- B 1セグメント領域について
希望するセグメント数
- C その他

(記載例1)「A1の基準7セグメント希望」

(記載例2)「A2の6セグメント及びBの4セグメント、合わせて10セグメント希望」

※「基準セグメント数」とは、利用するセグメント数が時間により変動する場合の、例えば1日等の単位期間当たり平均的に利用するセグメント数をいいます(詳細は注3を参照)。

注1 受託放送役務の料金について、総務省が本年9月9日に認定した、207.5MHz以上222MHz以下の周波数を使用する特定基地局の開設計画(以下「認定計画」という。)によれば、委託放送事業者が受託放送事業者を支払う1セグメント当たりの基準伝送容量料金は年間4.5億円(税別)とされており、これに付加して基本料金、電波利用料相当額等の負担もあるとされています。(電波利用料の金額については、現在、総務省において検討を進めています。)

なお、認定計画においては、受託放送役務の料金について、当初の5年間は年度ごとに設定された割引率による初期割引が適用され、また、1セグメント領域についても割引の適用があるとされています。詳細は、認定計画に係る特定基地局を開設する者(株式会社マルチメディア放送)へお問い合わせください。

本間については、上記料額を踏まえた上で、参入を希望する周波数を御回答ください。

注2 希望する基準セグメント数(セグメント数)は、具体的な数値で御回答ください。

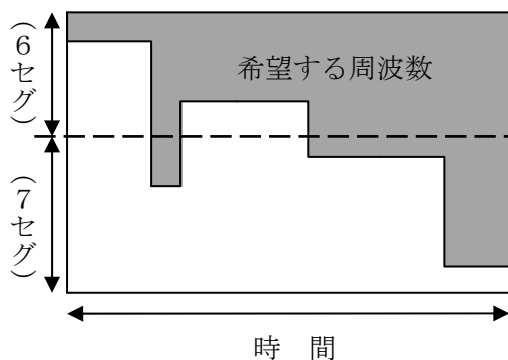
注3 A1とA2の違いについて

A1:利用セグメント数を時間によって柔軟に変えることが可能な形態。例えば、A1で「6セグメント」とした場合、時間によって6セグメントを超えるセグメント数の利用も可能となります。ただし、同じ13セグメント領域を利用する他の委託放送事業者との関係について整理が必要となると考えられます(2(1)③④、3(9)参照)。

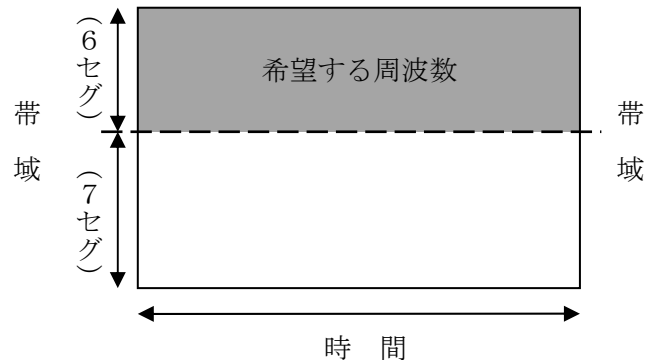
A2:利用できるセグメント数が常時一定に定められている形態。例えば、A2で(6セグメント)とした場合、6セグメントを超えるセグメント数は利用できません。

(イメージ)

A1 (6セグメントを希望)



A2 (6セグメントを希望)



- ② 主に事業内容（放送予定番組、コンテンツの伝送容量等）との関連において、①で回答した基準セグメント数（セグメント数）を必要とする理由を具体的に記入してください。

③及び④は、「基準セグメント数」による割当てを希望する方のみ、御回答ください。

割り当てられた「基準セグメント数」により放送を行うことを希望する場合、同じ 13 セグメント領域を利用する他の委託放送事業者との間において、実際に利用する周波数についての調整が必要となると考えられます。

- ③ 他の委託放送事業者との、実際に利用する周波数についての調整方法を記入してください。

（記載例）事前に協定や契約により取り決めを行うこととするが、調整が整わなかった場合は割り当てられた「基準セグメント数」を、「セグメント数」として（利用できるセグメント数を常時固定して）利用するものとする。

- ④ 実際に利用したセグメント数、伝送容量等を把握する方法を記入してください。

（記載例）自社の設備を用いて受託放送事業者に放送番組を送信する際は、同じ 13 セグメント領域を利用する他の委託放送事業者の利用状況も合わせて、自社の設備により、利用セグメント数、伝送容量等を把握することが可能。

（2）希望する周波数についての御要望等

- （1）に関して、御要望等があれば記入してください。

3. 事業概要

（1）携帯端末向けマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等について

携帯端末向けマルチメディア放送では、多様な受信形態を想定して、事業者が柔軟にその創意工夫を発揮することにより、受信者のニーズに適合する魅力的なコンテンツが提供されることが期待されています。

一方、携帯端末向けマルチメディア放送は、国民受信者の多大な協力を得て地上テレビジョン放送の完全デジタル化が完了することによって初めて利用可能となる周波数を利用して行う放送であることから、国民受信者が

広く利用できるサービスの提供が期待されています。

については、携帯端末向けマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください。（別添として、資料やイメージ図を御提出いただいても構いません。）

--

（２）想定している放送サービス内容

想定している放送サービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定 のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービ スの割 合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム型放送	映像	A	H	A + H	A と C 及 び H と J の 和		
	音響	B	I	B + I			
	その他 データ	C	J	C + J			
蓄積型放送	映像	D	K	D + K	D と F 及 び K と M の 和		
	音響	E	L	E + L			
	その他 データ	F	M	F + M			
その他		G	N		G + N		
合計 (%)		A～Gの和	H～Nの和		100		

注1 「放送全体に占める割合 (%)」欄は、1週間を基準とし、各々の区分に該当する放送が全体に占める割合を記載してください。(A～Nの和が 100%となるように記載してください。)

注2 「価格帯」欄は、現時点で想定する「委託放送事項」と関連させて記載してください。なお、パック料金等を検討している場合は、欄外に別に記載してください。

注3 「委託放送事項」欄が不足する場合は、行を追加して差し支えありません。

注4 「リアルタイム型放送」とは、現在の地上テレビジョン・ラジオ放送で行われているような逐次(リアルタイム)のストリーミング放送の形態をいいます。

注5 「蓄積型放送」とは、受信設備において受信・蓄積し、その蓄積された番組やコンテンツを、任意の時間に視聴することを想定した放送の形態をいいます。

(次頁に記載例有り)

(記載例)

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム型放送	映像	20	10	30	35	300～500 円/月	総合編成 (ニュース、教養、ドラマ、紀行等)
						200 円/月	プロ野球中継
						無料	通信販売
蓄積型放送	音響	0	0	0	65		
						200 円/月	ニュース、株価情報
蓄積型放送	映像	25	10	35	65	500 円/本	映画
						200 円/本	ミュージッククリップ
						無料	通信販売
蓄積型放送	音響	15	0	15	65	100 円/曲	音楽
蓄積型放送	その他データ	10	5	15	65	100 円/日	新聞
						無料	クーポン
その他		0	0		0		
合計 (%)		75	25		100		

※上記の番組ごとの設定料金その他、月単位の視聴データ量に応じて、1000～2000 円で見放題の複数パック料金を設定することを検討中。

(3) 放送番組表

① 1日の放送番組表のイメージについて、御回答ください。

(記載例) 【リアルタイム型放送】

6:00	ニュース[映]			通信販売[映]			ニュース 及び 株価 情報 [他]			
8:00				教養[映]						
10:00				語学[映]						
12:00				園芸[映]						
				ニュース[映]						
14:00				ドラマ[映]						
				教育・子育て[映]						
16:00	ドラマ[映]			紀行[映]						
	料理[映]		囲碁・将棋[映]			プロモーション[映]				
18:00	クラシック音楽[映]									
20:00	プロ野球中継[映]				プロ野球中継[映]					
22:00	アニメ[映]				ドラマ[映]					
0:00										
2:00										
4:00										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

利用セグメント数

利用を希望する最大セグメント数 10

凡例 [映]映像、[音]音響、[他]その他データ
網かけ部分は放送しない時間帯

(次頁に蓄積型放送の記載例有り)

(記載例)

【蓄積型放送】

	放送される時間帯	委託放送事項	区分
1	0:00～24:00	番組表	[他]
2	1:00～5:00	映画	[映]
3	2:00～6:00	通信販売	[映]
4	5:00～5:30	新聞朝刊	[他]
5	8:00～10:00	短編ドラマ	[映]
6	9:00～13:00	音楽	[音]
7	12:00～15:00	ミュージッククリップ	[映]
8	14:30～15:00	新聞夕刊	[他]
9	18:00～22:00	クーポン	[他]

凡例 [映]映像、[音]音響、[他]その他データ

(4) 電子番組表、電子コンテンツ表 (EPG、ECG等)

電子番組表や電子コンテンツ表を提供することを予定している場合、提供の仕組み(提供者や提供方法等)を記入してください。

--

(記載例1) 他の委託放送事業者の放送番組表を集約し、自社が全帯域分の電子番組表を放送することを想定。

(記載例2) 他の委託放送事業者とともに、放送番組表を専門に放送する委託放送事業者へ電子番組表の送信業務を委託することを想定。

(5)は、リアルタイム型放送によるサービスを予定する方のみ、御回答ください。

(5) 1コンテンツ当たりの最大伝送容量

リアルタイム型放送で放送するコンテンツのうち、1つのコンテンツの一秒当たりの伝送容量の最大値を記入してください。

--

(記載例) 〇Mbps程度(スポーツ中継。SD画質に相当。)

(6)及び(7)は、蓄積型放送によるサービスを予定する方のみ、御回答ください。

(6) 放送の補完を行う通信サービス

- ① 蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 予定又は検討している。

B そのような予定はない。

②及び③は、①でA「予定又は検討している。」と回答した方のみ、御回答ください。

② 放送の補完を行う通信サービスを行うための設備の調達方法や管理方法について記入してください。

(記載例1) 自社で設備(サーバー等)を設置、管理する。

(記載例2) 携帯電話事業者の設備を利用し、管理について同事業者に業務委託することを想定。

③ 放送の補完を行う通信サービスの提供の仕組み(料金の徴収や価格帯等)を記入してください。

(記載例) 受信者は携帯電話事業者のサービスを利用することとし、補完の対象となるコンテンツの欠落部分の容量に従い、又は定額制(月額〇円程度)により携帯電話事業者にパケット料金を支払う。

(7) 1コンテンツの最大ファイル容量

蓄積型放送で放送するコンテンツのうち、1つのコンテンツのファイル容量の最大値を記入してください。

(記載例) 〇GB程度(映画。SD映像〇時間分に相当。)

(8) 変調方式

利用を予定する変調方式を記入してください。なお、複数の変調方式の利用を予定する場合、希望順位があれば、その順位についても明記してください。

(記載例1) QPSK(1/2)

(記載例2) 希望順位1位 16QAM(1/2) 2位 QPSK(2/3)

(9)は、13セグメント領域の利用を希望する方のみ、御回答ください。

(9) 放送設備

ISDB-Tmm方式においては、13セグメント領域を利用して放送する場合、

放送信号を1つにまとめて受託放送事業者へ送ることとされています。したがって、同一の13セグメント領域を複数の委託放送事業者で利用する場合、放送設備の利用や変調方式について、委託放送事業者間で調整を行う必要があると考えられます。

なお、技術特性上、同一の13セグメント領域において利用できる変調方式は2つまで（設問2（1）のA1「基準セグメント数」による利用の場合は1つまで）とされています。

- ① 放送設備（符号化装置、多重化装置等）について、設備ごとに、設備の利用や管理に係る他の委託放送事業者との調整方法や管理方法等を記入してください。

（記載例1）符号化装置、多重化装置ともに自ら所有し、同一の13セグメント領域を利用する他の委託放送事業者の分も含めて受託放送事業者へ送信する。

（記載例2）符号化装置、多重化装置ともに、同一の13セグメント領域を利用する他の委託放送事業者が保有する設備を利用することを希望。

- ② 他の委託放送事業者との変調方式の調整方法を記入してください。

（記載例）各委託放送事業者間の話し合いにより、〇〇といった取り決めをすることを想定。

(10) 受信設備

想定している受信設備を記入してください。

（記載例1）携帯電話端末のみを想定。

（記載例2）主に携帯電話端末を想定。その他カーナビゲーション、ポータブルゲーム機に搭載されることも想定。

(11) 受信設備に必要となる条件

受信設備に必要となる条件を記入してください。

（記載例1）有料放送に関する認証・課金を実施するため、通信回線を持つ受信設備が必要。

（記載例2）無料放送のみを想定しているため、特に必要な条件はない。

(12) 放送サービスの限定受信システム（CAS）／デジタル著作権管理（DRM）

利用を予定するCAS／DRMについて、実施主体や実施方法、方式等を記入してください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記入してください。

（記載例1）自社独自に、〇〇方式を導入することを検討中。

（記載例2）すべての委託放送事業者が、共通の方式を導入することを希望。

(13) は、有料放送サービスを予定する方のみ、御回答ください。

(13) 認証・課金等

①加入手続き

受信者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的に記入してください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記入してください。

（記載例1）携帯電話事業者の店頭窓口において書面にて加入申込みを行う、又は携帯電話のインターネットサービスのポータルサイトから加入申込みを行う方法を検討中。

（記載例2）複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的に記入してください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記入してください。

（記載例1）携帯電話端末が受信設備の場合、委託放送事業者が自社で認証システムを構築し、加入者が携帯電話からインターネット回線を通じて当該機能にアクセスし、認証を実施する方法を検討中。

（記載例2）携帯電話端末が受信設備の場合、携帯電話事業者に委託する方法を検討中。

（記載例3）複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的に記入してください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記入してください。

（記載例 1）携帯電話端末を受信設備として利用する加入者については、委託放送事業者が自社で加入者の視聴記録情報を収集した上で、携帯電話事業者に料金回収を委託する方法を検討中。

（記載例 2）携帯電話端末を受信設備として利用する加入者については、携帯電話事業者に加入者の視聴記録情報の収集及び料金回収まで委託する方法を検討中。

（記載例 3）複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

4. その他

（1）サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

（記載例）約 1 年間を想定。なお、必要な作業は下記のとおり。

- ・ 課金認証システムの構築に約〇ヶ月
- ・ 放送番組の確保（番組製作及び番組購入、権利処理等）に約〇ヶ月
- ・ 広告・宣伝準備に約〇ヶ月

（2）その他

その他、携帯端末向けマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上